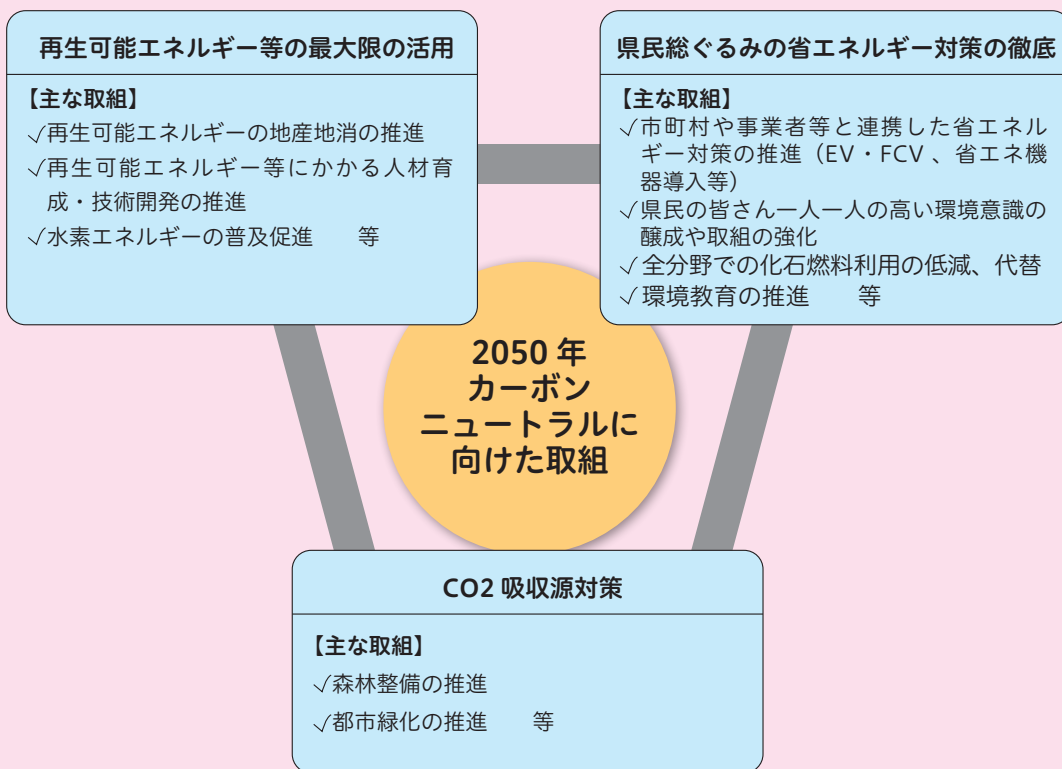


(3) 地球温暖化対策

原子力災害を経験した本県として、復興の基本理念である「原子力に依存しない、安全・安心で持続的に発展可能な社会づくり」を目指し、これまで再生可能エネルギーの導入拡大を始め、省エネルギーの推進に取り組んできましたが、令和3（2021）年2月に知事が宣言した「福島県 2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、このような取組を一層加速するため、再生可能エネルギー等の最大限の活用を図るとともに、県民の皆さんと一体となった省エネルギー対策の徹底やCO2吸収源対策に全庁を挙げて取り組みます。

また、気候変動へ適応するため、緩和策とともに適応策に取り組み、これらを両輪として地球温暖化対策を推進します。

温室効果ガス排出抑制（緩和策）



気候変動への適応（適応策）

- 【主な取組】
- ✓高温による影響を受けにくい農作物の品種や生産技術の開発
 - ✓流域全体で行う水災害対策（流域治水）の推進 等



地球温暖化対策の新たなスローガン



風力を活用した発電